

平成 30 年富良野市教育委員会第 2 回定例会

| | |
|-----------------|--|
| 開催年月日 | 平成 30 年 4 月 16 日（月） 午前 9 時 52 分開会 |
| 開催場所 | 富良野図書館 3 階会議室 |
| 出席委員 | 委員長 吉田幸男 委員 津山正樹 委員 菅野義則 委員 宮本鎮栄 教育長 近内栄一 |
| 欠席委員 | なし |
| 説明のために出席した者の職氏名 | 教育部長 山下俊明 学校教育課長 稲葉武則 市民協働課長 安西義弘 学校教育課管理係長 石坂征和 |
| 議事日程 | 日程第 1 会期の決定について 日程第 2 議案第 1 号 富良野市立山部中学校の廃止について 議案第 2 号 平成 30 年度富良野市育英基金育英生の選考について 議案第 3 号 コミュニティ・スクール協議会委員の任命について 議案第 4 号 富良野市教育行政評価委員の委嘱について 議案第 5 号 富良野市学校教育指導委員会委員の委嘱について 議案第 6 号 富良野市いじめ問題審議会委員の委嘱について 議案第 7 号 富良野市特別支援連携協議会委員の委嘱について 議案第 8 号 富良野市立学校施設利用に係る学校開放主事及び学校開放管理指導員の委嘱について |
| 会議録署名委員の氏名 | 委員長は、会議録署名委員に次の委員を指名した。 菅野義則 委員 |
| 傍聴人 | 北海道新聞社富良野支局 記者 古市優伍 |

議事の経過

開会 午前 9 時 52 分

吉田委員長

只今より平成 30 年富良野市教育委員会第 2 回定例会を開会いたします。
本日は傍聴の申し出がございますので、富良野市教育委員会会議規則第 14 条により許可することいたしました。
会議録署名委員には、菅野委員にお願い致します。

近内教育長

次に、教育長事務報告をお願いします。

平成 30 年 2 月 9 日から平成 30 年 4 月 15 日までの事務報告を致します。お手元の資料に基づき、主だったものについてご説明いたします。

2 月 11 日、第 46 回麓郷クロスカントリースキー大会があり、上川管内は元より空知、留萌管内から延べ 141 名の小中学生が参加しております。

次に 2 月 15 日、富良野市広域連合第 1 回定例会で平成 30 年度の学校給食センターを含む予算が議決されています。

次に 3 月 2 日、上川管内地域未来づくり会議が富良野緑峰高校でありました。平成 27 年度から平成 29 年度まで 3 年間指定を受けていた小中高一貫ふるさとキャリア教育の最終年度の最後の会議で、今後に向けての話し合いが行われました。今後については、富良野市教育委員会で今回策定した第 3 次学校教育中期計画にも掲載していますが、キャリア教育推進会議を中心に小中高のカリキュラムの充実、マイノートの活用を含めてふるさとキャリア教育として地域の教育資源を活用した取り組みについて推進していくことを説明しています。

次に 3 月 6 日、富良野看護学校卒業式に出席し、27 名卒業しましたが全員 29 年度の看護師の国家試験を合格しています。なお、富良野圏域での就業者は 13 名で地域医療への担い手として活躍が期待されます。

次に 3 月 16 日、ことぶき大学 3 校合同卒業式に出席しています。

次に 3 月 26 日、富良野市公立学校教職員離任式に出席しています。

次に 3 月 27 日、上川管内教育委員会連合会教育長会議に出席しています。

次に 3 月 28 日、虹いろ保育所卒園式に出席し、同じくキャリア教育推進会議で平成 29 年度の会議を行っております。この中で、各小中学校と高等学校のキャリア教育の平成 29 年度の取り組み状況の報告し情報共有を図っています。また、ふらの未来ラボ推進事業の受託団体である富良野デザイン会議を新たに追加する中で、コミュニティ・スクールの活動と連動した、地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進を図ることを確認しています。

次に 3 月 29 日、東山保育所卒園式に出席しています。

次に 4 月 3 日、虹いろ保育所入所式に出席し、今年は 114 名入所で、去年は 126 名でしたので、12 名ほど減となっています。合わせて、山部保育所では 21 名入所し、去年が 23 名、東山保育所では 15 名入所し、去年が 16 名、あおぞら保育所では 15 名の入所、去年が 20 名となっています。

次に 4 月 4 日、ことぶき大学入学式では、本科入学生が富良野校 10 名、山部校 4 名で、特質としては今年度新設の単年度登録制の研究生 8 名が新たに入学し、昨年度と比較して学生は 11 名増の在学見込みが 69 名で、ことぶき大学の入学参加者増の取り組みとしては、一定の成果があると評価しています。

次に 4 月 6 日、富良野看護専門学校入学式では、27 名が入学し、その内富良野高校から 10 名入学し、これについては進路指導の成果が出ていると思います。

次に4月9日、富良野高等学校入学式では、140名が入学しています。平成29年度の大学入試でも国公立大学合格者延べ27名で、難関大学への進学が近年では進んでいます。これも中高連携協議会での取り組みの成果が出てきています。同じく富良野市校長・教頭合同会議では、富良野市の教育の基本方針、教育委員会の組織、平成30年度の学校教育課を始めとする各課の取り組みの説明を行っています。

次に4月10日、上川管内教育委員会教育長会議では、上川教育局長より教職員の働き方改革「北海道アクションプラン」の完全実施の要請がありました。また、全国学力学習状況調査の改訂についても各学校に対する指導要請がありました。その他、平成30年度の上川管内教育の重点の説明がありました。

次に4月11日、富良野市PTA連合会定期総会が開催され出席しています。

次に4月13日、上川管内公立小中学校長会議では、全体で39名の採用校長がおり、うち市内関係では採用校長3名、宗谷管内からの転入校長2名が当日紹介されました。

以上です。

吉田委員長

只今の教育長事務報告について、何かご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声あり》

吉田委員長

無ければ、次に進みます。

吉田委員長

これより 議題に入ります。

日程第一 会期の決定についてお諮り致します。

会期については、本日より一日と致したいと存じますが、これにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声あり》

吉田委員長

ご異議なしと認めます。よって、只今お諮りのとおり決しました。

日程第二に移ります。

議案第1号を議題とします。

議案第1号「富良野市立山部中学校の廃止について」を事務局より説明願います。

山下教育部長

議案第1号「富良野市立山部中学校の廃止について」をご説明申し上げます。

本件は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第1項第1号の規定に基づき、富良野市立山部中学校を平成32年3月31日をもって廃止しようとするものでございます。

山部中学校におきましては、生徒数の減少により複式学級化が見込まれるため、山部中学校・山部小学校・山部保育所のPTAを中心に平成27年10月に「将来の山部中学校を考える会」を発足し、以後、保護者の意見集約やアンケート、教育委員会との意見交換会などを行い、山部中学校の将来の在り方についての考えをまとめてきたところであり、本年2月5日には、同会から富良野市及び富良野市教育委員会に対し、「将来の山部中学校に対する意見書」が提出され、平成32年3月31日をもって閉校し、市内中規模中学校との統合など3項目にわたっての要望を受けてきたところであり、意見書の内容を十分に踏まえ、山部地区の生徒の教育充実のため、平成32年3月31日をもって閉校・廃止しようというものでございます。

以上、よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

吉田委員長

只今の説明について、ご質問、ご意見等ございませんか。

宮本委員

地域の意見、意向の尊重とそれから富良野市教育委員会として子どもたちの未来に責任を持つ観点から賛成します。

近内教育長

只今教育部長から提案説明がありましたが、平成27年の秋以降から地域において考える会が発足され、その中で検討、協議が進められてきました。そういった中で昨年の平成29年6月以降、保育所・小学校の保護者のこれから山部中学校に入る予定の子どもたちの保護者と将来に向けて子どもたちをどう育成すかを全5回にわたり保護者と意見交流会を行いました。昨年の10月以降、教育委員会でも、より詳しく状況を保護者へ説明する必要があるということで、今後の山部中学校の方向性、教育委員会の考え方についても説明しています。その1つには、平成32年度以降複式学級が発生する可能性が高くなり、中学校での学習が大きく変わり、1つの教室で指導を行うことは困難であるということ。もう1つは少人数であるため、学習上必要となる多様な意見を交換し共同作業することが難しくなり、学級経営が厳しくなることが予想される。それと、教職員数が半減され、現在12名の教員が7名になってしまう。中学校ではおよそ10教科あり、それぞれ専門性のある先生が指導する必要がある、それができなくなる。免許外の先生が対応せざるおえない状況がでてくる。そして、現在の部活動でかなりの制約がでており、状況がさらに厳しくなることが避けられないことがあります。

そういった中で大きな話では、子どもたちの社会適応力の育成を考えると、同年代の子どもたちがより多く交わることが必要であるという保護者の意見もあります。平成 33 年度から中学校で、新しく始まる学習指導要領の中で主体的、対話的な学習が必要で、それにより生きる力を伸ばす環境をつくることが大切であるということで、それを連動し高校入試、大学入試へと多様な意見中から自分の意見をまとめ上げていくという入試の形式が出てくるということで、それに対応できないことがあります。その様な教育的な観点から保護者へ細かく説明を行い、子どもたちをどうしていくのかを考えていただく中で、保護者の合意形成がありました。

吉田委員長

他にご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声》

吉田委員長

無ければ、議案第 1 号について同意することにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声》

吉田委員長

ご異議なしと認めます。よって、原案のとおり決しました。

次に、議案第 2 号を議題とします。

議案第 2 号「平成 30 年度富良野市育英基金育英生の選考について」を説明願います。

山下教育部長

議案第 2 号 平成 30 年度富良野市育英基金育英生の選考について、ご説明申し上げます。

本件は、富良野市育英基金条例に基づき、学業が優秀な学生、生徒に対して経済的理由により修学困難なるものに対し、学資の貸与をするものでございます。

平成 30 年度におきましては、大進学 7 名より申請がございました。申請のあった 7 名は、学力並びに素行善良、又、学校長からの推薦、更に世帯状況等を踏まえて総合的に育英生として該当するものと判断をいたしましたので、ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

吉田委員長

只今の説明について、ご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声》

吉田委員長

無ければ、議案第2号について同意することにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声》

吉田委員長

ご異議なしと認めます。よって、原案のとおり決しました。

次に、議案第3号に移ります。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第6項の規定により、津山委員、菅野委員の退席を求めます。

《津山委員、菅野委員退席》

吉田委員長

議案第3号「コミュニティ・スクール協議会委員の任命について」を説明願います。

山下教育部長

議案第3号 コミュニティ・スクール協議会委員の任命について、ご説明申し上げます。

本件は、平成30年4月の教職員の人事異動及び関係団体の役員交代などにより各学校のコミュニティ・スクール協議会委員に欠員が生じたので富良野市コミュニティ・スクール協議会設置規則第9条第3項に基づき、新たに委員を補充するものと、平成30年4月に新たにコミュニティ・スクールを設置いたします富良野東中学校及び富良野西中学校の協議会委員を任命するものでございます。

補充委員につきましては、別紙のとおり9協議会の委員、計26名を任命しようとするもので、任期につきましては、残任期間であります平成30年4月1日から平成31年3月31日までの1年間でございます。

また、新規に設置いたします2つの協議会につきましては、別紙のとおり、それぞれ15名ずつ、計30名を任命しようとするもので、任期につきましては、平

成 30 年 4 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日までの 2 年間でございます。

以上、よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

吉田委員長

只今の説明について、ご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声》

吉田委員長

無ければ、議案第 3 号について同意することにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声》

吉田委員長

ご異議なしと認めます。よって、原案のとおり決しました。

津山委員、菅野委員の復席を求めます。

《津山委員、菅野委員復席》

吉田委員長

次に、議案第 4 号を議題とします。

議案第 4 号「富良野市教育行政評価委員の委嘱にについて」を説明願います。

山下教育部長

議案第 4 号 富良野市教育行政評価委員の委嘱について、ご説明申し上げます。

本件は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条に基づき、教育委員会の権限に属する事務事業の管理及び執行状況について点検及び評価を行い、合わせて学校評価全体の充実に向けて、学校教育の現状と課題を点検・評価し、改善と展望の提示などを目的として、今年度も教育行政評価委員会を設置し、教育行政評価と学校第三者評価を実施するものであります。

このため、教育行政評価委員として、これまで豊富な経験と知見を有した学識経験者であります社会教育委員長の天日 守氏、学識経験者で元枝幸町立風烈布小学校校長の阿部敏幸氏、富良野市スポーツ推進委員会会長の木戸秀子氏、社会教育団体役員の中田昭子氏の 4 名を委員として委嘱しようとするものでございます。

なお、委嘱期間につきましては、平成30年5月1日から平成31年3月31日まででございます。

以上、よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

吉田委員長

只今の説明について、ご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声》

吉田委員長

無ければ、議案第4号について同意することにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声》

吉田委員長

ご異議なしと認めます。よって、原案のとおり決しました。

次に、議案第5号を議題とします。

議案第5号「富良野市学校教育指導委員会委員の委嘱について」を説明願います。

山下教育部長

議案第5号 富良野市学校教育指導委員会委員の委嘱について、ご説明申し上げます。

本件は、富良野市学校教育指導委員会設置規則第3条の規定に基づき、学校教育指導委員会委員を委嘱するものでございます。

学校教育行政の充実を図るため、本市学校教育諸課題について審議する指導委員会委員として10名を委嘱しておりますが、平成30年4月1日付け教員の人事異動に伴い、新たに校長2名、教頭1名、教諭1名を補充するものと、任期満了となりました委員として、教頭1名、教諭1名を委嘱するものでございます。

委嘱期間は平成30年5月1日～平成32年4月30日までの2年間でございます。

以上、よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

吉田委員長

只今の説明について、ご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声》

吉田委員長

無ければ、議案第5号について同意することにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声》

吉田委員長

ご異議なしと認めます。よって、原案のとおり決しました。

次に、議案第6号を議題とします。

議案第6号「富良野市いじめ問題審議会委員の委嘱について」を説明願います。

山下教育部長

議案第6号 富良野市いじめ問題審議会委員の委嘱について、ご説明申し上げます。

本件は、富良野市いじめZERO（ゼロ）推進条例第27条に基づき、いじめZEROの推進を図るため、教育委員会の附属機関として設置する、富良野市いじめ問題審議会の委員を委嘱するものであり、所属団体での役員交代に伴う欠員4名を補充するものでございます。任期につきましては、委員の残任期間の平成30年5月1日～平成30年9月30日まででございます。

以上、よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

吉田委員長

只今の説明について、ご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声》

吉田委員長

無ければ、議案第6号について同意することにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声》

吉田委員長

ご異議なしと認めます。よって、原案のとおり決しました。

次に、議案第7号を議題とします。

議案第7号「富良野市特別支援連携協議会委員の委嘱について」を説明願います。

山下教育部長

議案第7号 富良野市特別支援連携協議会委員の委嘱について、ご説明申し上げます。

本件は、すべての幼児及び児童生徒に対し、障がいの有無に関わらず適正な就学を保障し、教育的支援の充実と支援体制の整備を推進するため、富良野市特別支援連携協議会委員を委嘱するものでございます。

この度、人事異動に伴い、委員に欠員が生じたので、別紙名簿のとおり、前任者の残任期間を委嘱するものです。

委員の任期は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までとするものでございます。

以上、よろしくご審議のほど、お願いします。

吉田委員長

只今の説明について、ご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声》

吉田委員長

無ければ、議案第7号について同意することにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声》

吉田委員長

ご異議なしと認めます。よって、原案のとおり決しました。

次に、議案第8号を議題とします。

議案第8号「富良野市立学校施設利用に係る学校開放主事及び学校開放管理指導員の委嘱について」を説明願います

山下教育部長

議案第8号 富良野市立学校施設利用に係る学校開放主事及び学校開放管理指導員の委嘱について、ご説明申し上げます。

本件は、市民一人ひとりが年齢に応じた健康づくり推進を目的に学校施設を学校教育上支障のない範囲で開放するため、富良野市立学校施設利用条例施行規則第11条の規定により、別紙のとおり布礼別小学校を除く市内12校の校長先生を学校開放主事に、教頭先生を学校開放管理指導員に委嘱しようとするものでござ

います。

委嘱期間は別紙のとおりでございますが、今年度の利用指定校に通年開放が9校、冬期開放が3校でございます。また、布礼別小学校につきましては、現時点で利用希望する団体がございませんので、希望があり次第、改めて委嘱しようとするものでございます。

以上、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

吉田委員長

只今の説明について、ご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声》

吉田委員長

無ければ、議案第8号について同意することにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声》

吉田委員長

ご異議なしと認めます。よって、原案のとおり決しました。

以上で、本日の議事はすべて終了致しました。

これをもって平成30年富良野市教育委員会第2回定例会を閉会いたします。

閉会 午前10時18分